



事務局 内子分庁3階

☎ 0893(44)2114

fax0893(44)6137

🌐 <http://utia.jp/>

✉ kokusai@town.uchiko.ehime.jp

外国の文化や習慣、 世界の情報をお届けします 国際理解講座 「旧東ドイツ編」

(財)内子町国際交流協会では、国際交流員や外国語指導助手が中心となって、外国の文化や習慣、世界の情報をお届けする国際理解講座を開きます。

今回は、旧東ドイツ時代の様子を、体験談と映像を交えながら紹介します。ぜひご参加ください。

- 日時 2月18日(金) 午後7時～
- 場所 内子自治センター
- 講師 内子町国際交流員
ドレーン・アルント
- 対象 中学生以上
- 参加費 無料
- 参加申込 電話で事務局までお申し込みください。



●ドレーンからのメッセージ

「東ドイツでは、西ドイツのテレビ番組を見たり、本を読んだりしてはいけませんでした。学校では校長先生が抜き打ちで生徒の持ち物を調べました。持ち物の中に西ドイツに関するものがないかどうか、生徒のノートなどに西ドイツのことが書かれていないかどうか、チェックされたのです。もし西ドイツのものが見つかってしまうと、両親がひどくしかられてしまいました。

実は私も、自分のプロフィール帳に西ドイツの好きな俳優のことをうっかり書いてしまい、こっそり西ドイツのテレビ番組を見ていたことがばれてしまったことがあります。

今、日本では、好きなテレビを見たり、好きな歌手の歌を聴いたり、お気に入りの作家の小説を読んだりすることができます。皆さんにとっては当たり前のことだと思いますが、私が生まれ育った東ドイツでは、東西ドイツが統合するほんの21年前まで、当たり前のことではなかったのです。

旧東ドイツの当時の様子をご紹介しながら、皆さんと一緒に、考えてみたいと思います。」



1 旧東ドイツの国民車、トラバント 2 東西ドイツを分断していたベルリンの壁。1989年に崩壊し、今は一部のみ残されている 3 東西ベルリンの中心に位置するブランデンブルク門。「ドイツ分断の象徴」から「統一の象徴」へと、時代を語る